



子どもの健やかな成長に役立つ製品などを表彰する今年の「キッズデザイン賞」が決まった。応募したのは136企業・団体で計247点。子ども目線での製品開発が少しずつ広がっているようだ。

キッズデザイン賞は、企業や自治体などでつくるN

P.O法人キッズデザイン協議会(事務局・東京)が主催した。今年で2回目になる。

2008年の大賞(経済産業大臣賞)に選ばれたのは、情報通信機器の企画などを手がけるキューオーエル(長野県上田市)が開発した衣服内温度計「らん'S ナイト」。温度計は長さ約7センチで、クリップ付き。

女性が就寝時、パジャマや下着のゴムひもなどに装着しておくと、10分おきに6時間にわたって温度を計測する。計測データはパソコンなどで管理することもできる。

「毎日同じ部位に装着し

て温度を測り続けること

きる。

衣服内温度計「らん'S ナイト」  
(キューオーエル提供)

## 出産・子育て 便利アイテム

P.O法人キッズデザイン協議会(事務局・東京)が主催した。今年で2回目になる。

子どもが寄りかかっても安定している「ワンタッチプール」(ジャクエツ提供)



いデザイン』を具体化させた製品として評価した」と話している。

受賞作品の中には、安全

をテーマにしたもののが目立った。坂本石灰工業所(熊本県玉名市)の「石灰乾燥剤」は、やけどをしないための改良が評価され、金賞に選ばれた。ノリやせんべいの袋に入っている従来の乾燥剤は、水にぬれると反応し、300度近くの高熱を発する。子どもがなめてやけどをすることがあった。そこで同社では、石灰

した幼稚園向けビニールプール「ワンタッチプール」は、商品デザイン部門賞に決まった。周囲の部分にポリエステル繊維を編み込んだのが特徴。子どもがもたれかかっても不安定にならない。転倒を防ぐための工夫だという。

製品以外にも、子どもを育てやすい集合住宅の設計や、教材、キャンペーン活動なども表彰された。受賞作は、ホームページ(<http://www.kidsdesign.jp/>)で紹介されている。

キッズデザイン協議会では、「子どもをほぐくむ視点で開発された製品などに、ぜひ関心をもってほしい」と話している。

# くわしく 家庭

## 家庭